

## 創刊に寄せて

住職 奥村孝司

智恩寺ができて今年で四百年目。この度、お寺のお便り『ちおん』として不定期ではありますがお届けいたします。今以上にお寺のことを知っていただき、智恩寺のお檀家様としての誇りを忘れずに日々暮らしていただけたらと思います。

色々なご意見やご質問ご感想などございましたら、誌上でご紹介しながらお答えしたいと存じます。

さてお盆の時期となりました。特に新盆をお迎えのご家庭に於かれましては、初めてご先祖様の仲間入りをして我が家のお仏壇（精霊棚）にやっ

てきます。迎え火を焚いて、季節のお供え物をしてご先祖様をお持て成し、お盆のお経をいただき、丁寧にご供養をしたいものです。

庫裡建設も控えております。何かと出費ご多端の折恐縮に存じますが、どうかよろしく御願ひ申し上げます。



智恩寺の紋

一引両も二引両もともに新田と足利一門の家紋。里見は新田の支流。新田本流が一引両で支流が二引両とか。また二引両をめぐって新田と足利で争ったともいう。

里見家の家紋、二引両(「家紋家系事典」昭文社より)。

南総里見八犬伝の原典では中黒(一引両)。館山城で売っている八犬伝テレカの絵も一引両。

8月3日(日)

### 墓地清掃奉仕行われる

当日は猛暑となり、墓地をお持ちの13名の檀家さんの奉仕によりお盆前の掃除をしていただきました。久しぶりの清掃奉仕にご先祖様も大喜びのことでしょう。

### 山門入口に掲示板完成

～布教伝道の灯に～

この度、下記のお檀家さん・信者の方のご貴志のもと山門入口に布教伝道の掲示板が設置完成されました。いろいろお知らせやミニ法話を掲示しお寺の動きを紹介します。

- 功德主 長田 秀一 様  
為 孝岳 智道 居士 菩提
- 功德主 森下 茂一 様  
為 慈祥院 肇心 耕道 居士 菩提
- 功德主 岡本 セツ 様  
為 岡本家 先祖代々 霊位 菩提

平成十四年一月十三日、新年役員会が開催されています。今後の事業計画として 本堂屋根修理もと確認しました。その後、庫裡新築を優先し草案として検討熟慮した結果、同年九月二十四日檀家総会に諮られました。各お檀家様には各自持ち帰り、各家庭での相談検討を御願ひしました。同年十二月十七日役員および住職(前)の七名で近隣の寺院を見学、改築の参考となりました。翌年一月十二日臨時檀家総会開催。いままでの経過説明と質疑応答の後、賛否が諮られ満場一致で建設合意に至りました。併せて庫裡建設委員会を立上げ、委員に次の方々が推挙委嘱されました。

建設委員長 加藤 弘  
全副委員長 伊佐 幸雄  
会計部長 森下 茂一  
寄付推進委員 宇山 肇生  
全 押井 辰義  
全 黒川 正利  
全 加藤 久夫  
全 事務局  
全 前任職

吉田 明  
宇山 一男  
岩崎 征男  
住職

## 庫裡建設へ向けて始動

今後は委員会を主に検討協議することを確認、第一回建設委員会を四月十三日に第二回建設委員会を五月二十五日に開催しています。その概要は次の通りです。

- 一、総寄付金募集額 七千七百萬元
- 檀家寄付 七千二百六十拾萬元
- 特別寄付 四百四十拾萬元
- (役員借入・住職報恩金)
- 支出総金額 七千七百萬元
- 建設費 七千二百萬元
- 法要費 三百萬元
- 予備費 二百萬元

- 一、設計施工業者 (有)かとう住建
- 一、一戸あたり貳拾五萬元(五年間)
- 各家庭事情等を鑑みてそれぞれの寄進の範囲内でご協力を御願ひする。

\*九月二十四日の檀家総会に再度詳しくお話し、進んでまいりたいと存じます。

## 暮らしの中の仏教語

### 「ご馳走さま」

かつては料理の材料集めに奔走し、時間をかけて食事を作ってもらったことに対する感謝の言葉である。今日のように手作りの料理をもてなさないで、すべて注文で間に合わせるようになってくると「ご馳走さま」ともいえなくなる。「大変だ、お大事に」という言葉も仏教語から来ている。この気持ちがわからないものを仏教では「馬鹿」という。馬鹿とは梵語「モハ」の音写で、もとは、慕何・莫詞・莫迦・婆伽と書いて事理に暗いものを指した。

投稿をお待ちしております!